

# 平成28年6月定例会の概要

6月定例会は、平成28年6月6日から20日までの会期15日間の日程で開催しました。今定例会では、3億3631万円の一般会計補正予算（第1号）案ほか、議員発議の1議案を含む10議案を審議し、それぞれ可決しました。

また、2件の人事案件に同意し、報告案件5件の報告を受けました。111では、補正予算特別委員会での主な質疑の内容を紹介します。

## 補正予算特別委員会（質疑の抜粋）

### 【総務費】

#### 【コミュニティFM活用事業】

**Q** 平成29年度開局後、難聴地域解消調査をする。議員全員協議会で答弁があったが、いつ頃調査し、整備されるのか。

**A** 難聴地域については、現時点でのシミュレーションで想定はできるが、かなりの流動的な要素を含んでいるため、開局後、早急に対応をしていく。

**Q** FM局の主な収入源は、広告収入で、市民を巻き込んだコミュニティFMを作っていくとあるが、どうやって市民を巻き込んでいくのか。

**A** 市民リスナーを増やすことが広告媒体としての価値を高めることにな

る。運営に当たっては、市民参加型のコミュニティFMを目指す必要がある。

**Q** コミュニティFMの第3セクター運営について本市の考え方は。赤字部分は全て本市が負担するのか。

**A** 商工会議所に対して発起人会の設立を依頼した際に説明した内容は、コミュニティFM局の運営に係る本市の支援は、開局後5年間をめどに年間の欠損金に対する補助を運営法人と協議の上、交付するとしている。

**【民生費】**  
社会福祉法人あんずの会による（仮称）幸崎認定こども園整備事業  
補助金1億1千万円

の事業費は、こども園施設整備事業の用途か。

**A** 対象となる全体事業費は、1億5820万円で、国の補助基準により算定した補助額を計上しており、用地費、造成費は補助金の対象外である。

**Q** 本市では保育所に入所しない未入所児童数が1月1日で102名と聞いている。第2期三原市幼稚園・保育所等適正配置実施計画で28年度の指標は60名となっている。6月時点で、何名解消され計画指標にどのように近づけるのか。

**A** 本市の未入所児童は待機児童ではなく希望する保育所に入れなかった児童人数が102名。未

入所児童数は、4月1日で19名で、現在は増加し、40名前後になっている。

目標値にどのように近づけるかについては、ゼロを目標にして、取り組みを進めていく。

### 【衛生費】

#### 新三原斎場建設に係るボーリング調査事業

**Q** 建設予定地の山林面積と保

**A** 山林全体面積は5万8216・78㎡で、保安林解除面積を含め2・15haを事業区域としている。

**Q** 保安林解除

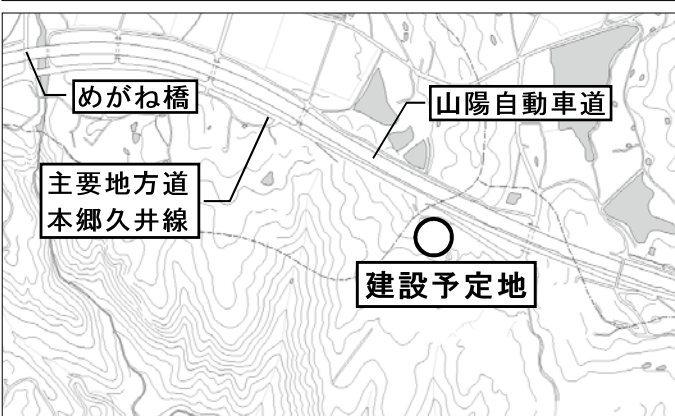
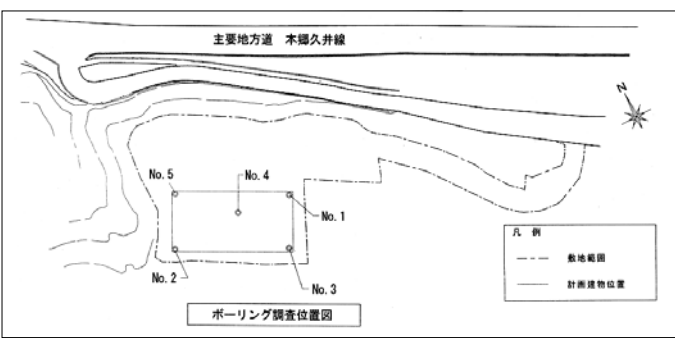
の見通しと地域住民から新斎場建設の反対署名が出されているが、その対応の経過はどうか。

**A** 保安林解除の見通しは、現在のところ解除になっていないが、解除に

現在の予定地は、交通の利便性、施設整備の面からも最適地と考えており、建設に向けて理解を得られるようこれからも進めていきたい。

地域住民への対応について、反対署名が提出された地域に対しては、説明会の開催を繰り返しお願している。

向けて国と鋭意協議中である。できれば9月議会に用地取得についての補正予算を計上していきたい。



新斎場建設予定地・ボーリング調査位置図